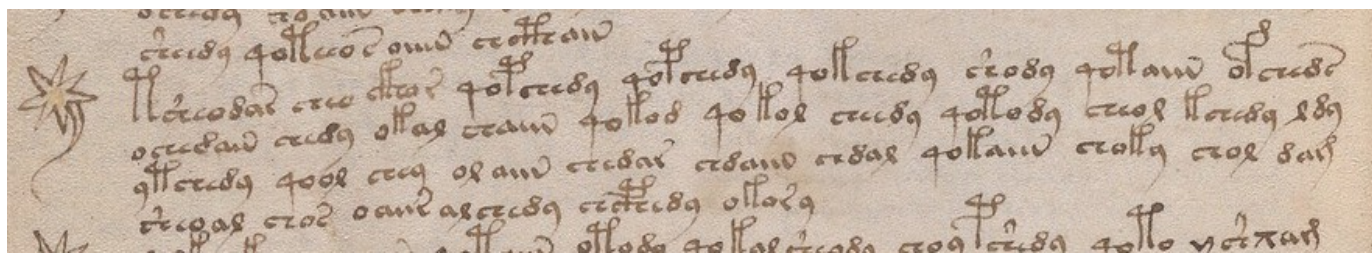


国別紹介中の一国です。ここにも我が国の関係国があります。



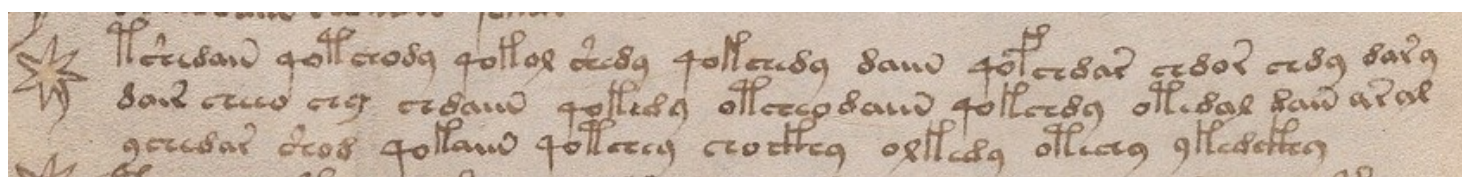
battsb nadafttdak daind aafaaid
バツツ国は豊かでない集まりが強く、支えは合流した支援だった。 (前説明国の最後の行)

fbatdasar aatdaqaar nadapaatsb nadapaatsb nadaqaatsb badasb nadafand dagaatsk
しっかりしていない出入の土地は費用を掛けた農地で、ナダパアアト国、ナダクアアト国、
バダ国は**奴連合**の隅の集まりの後裔だった。

daaatsaid aatsb daqaum aand nadaqdas nadaqdaum aattsb nadafdasb aatdaum qaatsb umsb
支配された長老は国を加え自立希望は静かになった。自立の無い出入りは自立の無い家で、
アアツツ国、ナダフダ国は家を増やした。クアアト国は色々な国だった。

bfaatsb nadadaum aatsb daumand aatsar aasand aasar nadaqand aadaqb aadaum sazi
ブフアアト国は小さく無い家で人が増え、家とボスを設け、土地に定着して幾らかの指導者と
した。**奴連合**は他の地域の幾らかの家を集めることができた。

batdaaum aadak daand aumaatsb aapatsb daqdarb
多くの小さな希望は幾らか強く、少ない蓄えの**アウムアアト国**、**アアパト国**に自立が生まれた。



fbatsaid nadafaadasb nadaqaum batsb nadaqaatsb sand nadagaasar aasdar aasb sarb
穏やかな長老はナダフアアダ国の未自立家を多くの国にした。
ナダクアアト国の国土は隅に定まった土地ではなく、定まった農地が発展し安全だった。

sair aattda aab aasand nadaqtsb dafaatdasand nadaqaasb daftsauum said arauum
勢いが沢山加わり、幾らかの人が幾らかの国土に(拡がった)、ナダクト国は長期の沢山の国土
ができ、ナダクアア国の貧しい指導者や長老は土地が希望だった。

baatsar badas nadaqand nadafaatb aadaqab daumqtsb daftaab bqtsqab
纏められたボスで変化した**奴連合**は、長期間でない国に幾らかの費用を出した。
ダウムクト国は貧しいだけで、古くなく集まった外人であった。